

款	項	目	担当部局・課名	議会事務局			
1	1	1					
事業名		議員人件費		主要事業NO,			
事業区分	継続事業 (内容見直し)		—				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報酬 (①議員報酬)		109,788	109,788		0	100.0%
	② 職員手当等 (⑩議員期末手当)		46,821	46,820		1	100.0%
	③ 共済費 (③議員共済会負担金)		35,805	35,804		1	100.0%
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		192,412	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		312	該当/頁	74
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		192,724	該当/頁	75
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	192,724	0	0	0	0	192,724	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、議員に支払われる報酬と議員年金制度廃止に伴う経過措置としての共済給付金の給付に要する費用 (現職議員の標準報酬月額の内額に於いて、各地方公共団体が公費で負担するもの)						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	報酬 (①議員報酬) 109,788,000円						
		24人	月額報酬		年額報酬計		
	・議長	1人	454,000円	12か月	5,448,000円		
	・副議長	1人	407,000円		4,884,000円		
	・常任委員会委員長	5人	387,000円		23,220,000円		
	・常任委員会副委員長	5人	376,000円		22,560,000円		
	・議会運営委員会委員長	1人	387,000円		4,644,000円		
	・議会運営委員会委員	1人	376,000円		4,512,000円		
	・議員	10人	371,000円		44,520,000円		
	109,788,000円						
	議員期末手当 (⑩議員期末手当) 46,819,998 円 (4.45月×1.15 1人平均1,950,833円)						
別添資料等 無 (事業一覧等)	共済費 (③議員共済会負担金) 370,000円×24人×12か月×33.6/100 = 35,804,160円 「地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律」(平成23年5月227日公布, 6月1日施行)						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	令和3年度の議長方針である議員定数の削減とその削減に伴う議員報酬額の見直しについて調査研究をすべく、議員定数等調査特別委員会を10人の委員をもって設置した。全国の自治体の状況や市民アンケートで明らかになった民意など、様々な調査研究の結果、議長は、現員数より2減の方針を示され、令和4年3月定例会において、次回改選時の議員定数は22人とすることが決定した。また、報酬額については、若者、女性など多様な人材が議会への参画を促すためにも報酬引上げ、手当など経済面の見直しは必要であるとの意見が多数を占めたが、議員自らが報酬を決定することができないこと、さらに現状のコロナ禍で地域活動や地域経済が疲弊している状況下では困難であると認識している。						

款	項	目	担当部局・課名	議会事務局																		
1	1	1																				
事業名		議会運営経費		主要事業NO,																		
事業区分		継続事業 (内容見直し)		—																		
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%															
事業 (経費) 内の主 な費目	① 需用費 (④印刷製本費)		3,416	3,312		104	97.0%															
	② 役務費 (①通信運搬費)		1,455	1,436		19	99.0%															
	③ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		7,563	6,731		832	89.0%															
	④ 使用料及び賃借料 (⑨その他使用料及び賃借料)		1,858	990		868	53.0%															
	⑤ 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		8,640	5,653		2,987	65.0%															
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		18,122	決算に関する説明書																
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		5,574	該当/頁	76															
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		23,696	該当/頁	77															
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る議会での申し合わせになり、県外・市外への移動を自粛したことから、主に会派による研修・調査等の政務活動が減少したことで、条例に規定する政務活動費の返還が生じたことによる。																				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源																
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																	
令和3年度 特定財源 内訳	23,696	0	0	0	709	22,987																
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																				
	国庫支出金																					
	県支出金																					
	負担金等その他	通信回線利用者負担金, 複写機使用料																				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	議会基本条例に掲げる議会活動の公平性及び透明性を確保するための議会だより印刷製本, 会議録, 議会中継など, 議会運営の広報広聴機能に係る委託経費と主には会派を中心とした議員の機能強化を図る政務活動に係る補助金																					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>需用費 (④印刷製本費) 3,312,100円 議会だよりの発行 (5月,8月,11月,2月) 24,200部</p> <p>役務費 (①通信運搬費) 1,436,313円</p> <p>タブレット端末の通信回線使用料3,575円×28台×12箇月 = 1,201,200円</p> <p>議会Wi-Fi 9,900円×12箇月 = 118,800円, 連絡用携帯電話等 108,461円, レタックス7,852円</p> <p>委託料 (①業務委託料 (物件費)) 6,731,363円</p> <p>議会中継委託料 4,153,843円 (内訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>令和3年6月定例会</td> <td>565,289円</td> <td>インターネット配信</td> <td>1,581,580円</td> </tr> <tr> <td>令和3年9月定例会</td> <td>661,511円</td> <td>令和3年第2回臨時会</td> <td>78,127円</td> </tr> <tr> <td>令和3年12月定例会</td> <td>421,437円</td> <td>令和3年第3回臨時会</td> <td>78,127円</td> </tr> <tr> <td>令和4年3月定例会</td> <td>767,772円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>中継テロップ変更, 議場カメラ保守 176,000円</p> <p>会議録整理業務委託料 (定例会・臨時会) 2,401,520円</p>						令和3年6月定例会	565,289円	インターネット配信	1,581,580円	令和3年9月定例会	661,511円	令和3年第2回臨時会	78,127円	令和3年12月定例会	421,437円	令和3年第3回臨時会	78,127円	令和4年3月定例会	767,772円		
	令和3年6月定例会	565,289円	インターネット配信	1,581,580円																		
令和3年9月定例会	661,511円	令和3年第2回臨時会	78,127円																			
令和3年12月定例会	421,437円	令和3年第3回臨時会	78,127円																			
令和4年3月定例会	767,772円																					
別添資料等 無 (事業一覧等)	<p>使用料及び賃借料 (⑨その他使用料及び賃借料) 990,000円 sidebooks使用料75,000円×12箇月×tax</p> <p>負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) 5,653,483円</p> <p>30,000円/月×24人×12箇月 = 8,640,000円 - (2,986,517円: 清算による返納額)</p>																					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>・広報広聴分野では, 市議会だよりの編集において, 一般質問コーナーへ動画サイトが視聴できるQRコードを貼付, 最終ページには議会傍聴者のインタビューを掲載, また, 議員自ら出演の傍聴を呼びかけるための番組作成など, 市民により議会活動を分かりやすく, 親しみを持ってもらう活動ができた。</p> <p>・耐用年数を超過したタブレット端末を更新することで, 議会運営の円滑化と情報伝達, 収集機能の整備が図れた。</p> <p>・新しく整備した中継用機材と会議録作成システムを用いて, 常任委員会会議録作成を直営とし, 経費の縮減を図った。(効果額14,300円×2h×3常任×4定例会 = 343,200円程度)</p>																					



[議会傍聴を呼びかけるCATV番組の作成・放送]

款	項	目	担当部局・課名	議会事務局					
1	1	1							
事業名		議会運営経費（新型コロナウイルス感染症対応分）		主要事業NO,					
事業区分		新型コロナウイルス感染症対応事業		—					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%		
事業 (経費) 内の主 な費目	①	工事請負費（①工事請負費）	498	423		75	85.0%		
	②	備品購入費（①庁用器具費）	9,502	6,076		3,426	64.0%		
	③					0			
	④					0			
	⑤					0			
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		6,499	決算に関する説明書			
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	76		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		6,499	該当/頁	79		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）		当初はワイヤレスマイクを想定していたが、他のマイクとの緩衝が避けられないことが、テストにより明らかになったため、マイクシステムを有線に見直したことによる事業費の減							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和3年度 特定財源 内訳	6,499	5,234	0	0	0	1,265			
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金	令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金							
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	委員会傍聴者による新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点及び議会活動の公正性、透明性の確保に向け、委員会審査状況を自動で撮影・配信できる環境の整備 委員外議員を含め市民が一か所に密集することなく、自宅等でケーブルテレビ中継を視聴できる環境づくり								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費（①工事請負費） 423,500円 7階機械室-6階604会議室間のケーブル敷設 （映像、音声、アンテナ、LAN） 備品購入費（①庁用器具費） 6,075,938円 （内訳）								
	<table border="1"> <tr> <td>委員会室関係</td> <td>マイク 16セット, リモートカメラ 3台, ミキサー, スイッチャー, レコーダー, モニター 資料掲載用タブレット, 配線等 5,775,000円 パーテーション 112,948円</td> </tr> <tr> <td>機械室関係</td> <td>コンバーター, セレクター 187,990円</td> </tr> </table>						委員会室関係	マイク 16セット, リモートカメラ 3台, ミキサー, スイッチャー, レコーダー, モニター 資料掲載用タブレット, 配線等 5,775,000円 パーテーション 112,948円	機械室関係
委員会室関係	マイク 16セット, リモートカメラ 3台, ミキサー, スイッチャー, レコーダー, モニター 資料掲載用タブレット, 配線等 5,775,000円 パーテーション 112,948円								
機械室関係	コンバーター, セレクター 187,990円								
別添資料等	無								
(事業一覧等)	 中継用機材		 常任委員会を中継（中央はリモートカメラ）						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	・これまで周知することが困難、また、傍聴が煩わしかった常任委員会が生中継できることになり、自宅に居ながら視聴が可能となったことで、市民に向けての議会活動の公平性及び透明性がより一層確保することができた。あわせて、傍聴状態を避けることができるため、新型コロナウイルス感染症拡大防止にも寄与できた。 ・業務見直し及び予算面からは、中継用機材と会議録作成システムを活用し、常任委員会会議録作成を直営としたことで、即効性と経費の縮減が図られている。（効果額14,300円×2h×3常任×4定例会 = 343,200円程度）【シートNO.2の再掲】								